

カモメイト

Vol.96

summer

ご自由にお持ちください

選定療養費について

2022年
10月1日
より 変更となります

初診時

対象

他の医療機関より紹介状を
お持ちでない場合
※時間外(休日・夜間)受診の場合も含む

変更点

選定療養費

5,500円(税込) → 7,700円(税込)

再診時

対象

医師から他の医療機関への紹介を
申し出た後に、患者さんの意思で
当院の継続受診を希望する場合

変更点

選定療養費

2,750円(税込) → 3,300円(税込)

対象外

- 救急車来院
- 周産期対応
- 生保、公費負担
(こども医療を除く)他

「かかりつけ医」を持ち、当院を受診される場合は「紹介状」を持参しましょう。



病院情報配信中

皆様のフォローを
お待ちしております！



豊田厚生病院
Instagram
はじめました

Follow Me



インスタでも紹介しています

6月より病院敷地内に

ヤギがいます！



2022.6.8 ~ 10月末
病院敷地内にいます

国道155号線沿いの斜面の
草を10月までいただきます。
遊歩道があるので会いに来てね！

診療日カレンダー [Calendario de Atención]

休診 [Feriado] (2022年)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

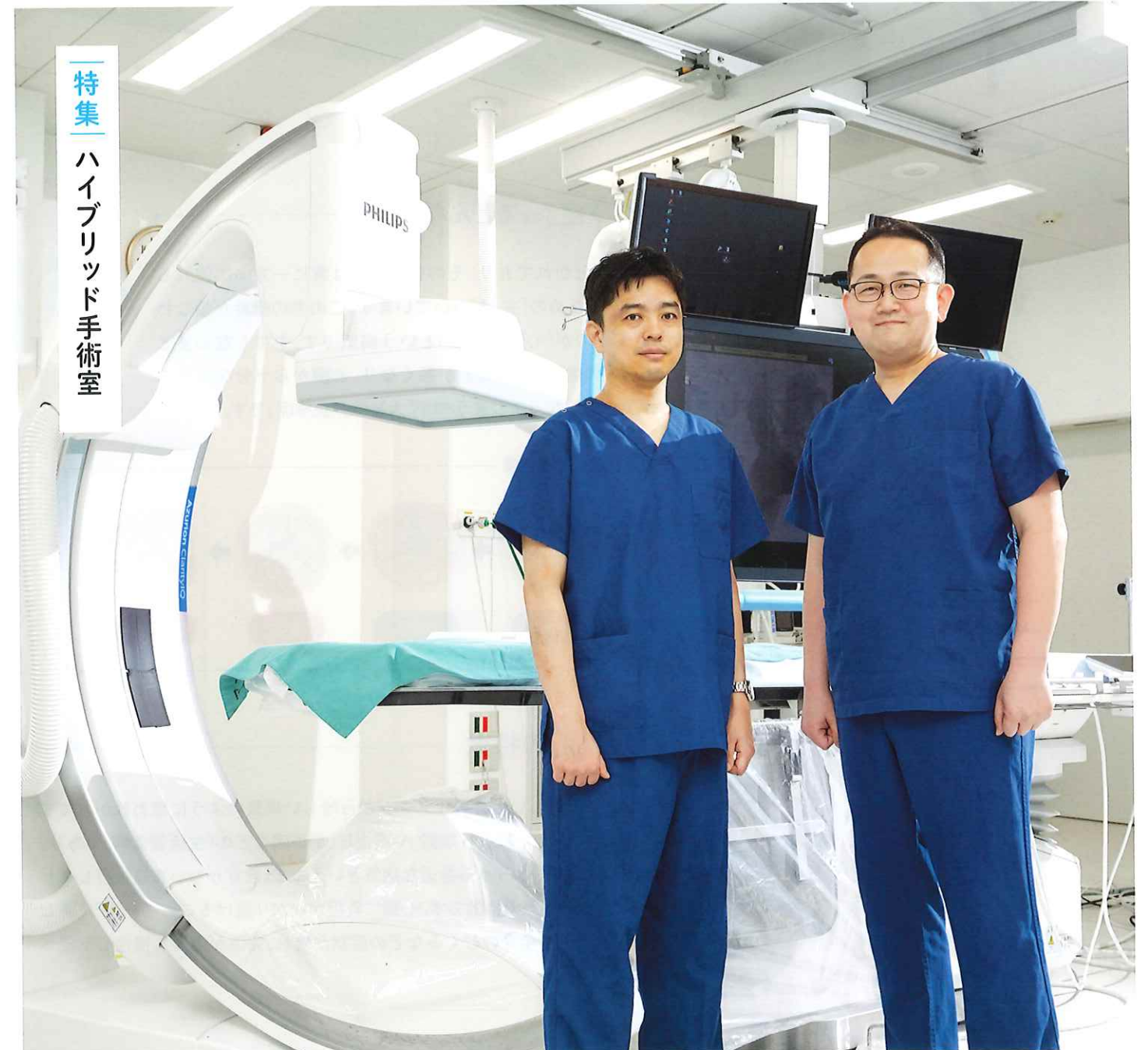
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



JA愛知厚生連
豊田厚生病院
TOYOTA KOSEI HOSPITAL

〒470-0396 愛知県豊田市浄水町伊保原 500-1
TEL (0565) 43-5000(代表) FAX (0565) 43-5100(代表)
URL: <https://toyota.jaaikosei.or.jp>
E-mail: tk-hosp@toyota.jaaikosei.or.jp



特集 ハイブリッド手術室

INDEX

P2 特集 ハイブリッド手術室
～大動脈弁狭窄症の底侵襲治療「TAVI(タビ)」～

P4 より安全な輸血、自己血輸血って？

P5 「がん地域連携パス実施件数」が愛知県内
において2年連続1位になりました

P6 連携医紹介 ■ 花園内科
■ 山口胃腸科外科クリニック
■ うめだクリニック
■ ちかだクリニック
■ 愛知とうぶクリニック
■ 鈴木内科クリニック

P8 選定療養費について
Instagramはじめました



▲「大動脈弁狭窄症」ってどんな病気？

心臓は4つの部屋に分かれており、その中を血液は常に一方方向に流れるよう、逆流を防止するための「弁」がついています。この弁の機能が損なわれることで発症するのが「心臓弁膜症」という病気です。中でも左心室と大動脈の間にある「大動脈弁」の開きが悪くなり、心臓から十分な血液を送り出すことができなくなってしまうのが「大動脈弁狭窄症」です。

断面図で見る心臓弁の重症度



▲「大動脈弁狭窄症」の特徴

「大動脈弁狭窄症」という難しい名称のイメージから珍しい病気のように思われがちですが、「大動脈弁狭窄症」のリスク要因は「加齢」や高血圧、糖尿病などの「生活習慣病」であり、高齢化が進む日本では誰でもなりうる身近な病気といえます。自覚がないまま進行してしまうことが多いのが、この病気の特徴です。心臓に負担がかかり続けることで、やがて激しい息切れや胸の痛み、失神や全身のむくみなどの症状が現れ、完治が困難な慢性心不全へと進行してしまいます。

▲「大動脈弁狭窄症」の治療

「大動脈弁狭窄症」の治療は、軽症であれば内服薬で症状を抑えて経過を観察する選択肢もありますが、あくまで対症的な治療であるため、悪くなった弁が治るわけではありません。根本的な治療の第一選択となるのは「大動脈弁置換術」という手術療法です。これは開胸して人工心肺装置で心肺を一時的に停止させ、傷んだ弁を「人工弁」に取り替えるという手術です。全身に大きな負担がかかりますが、長い年月の中で確立された安全で確実性の高い治療法です。

大動脈弁狭窄症の
低侵襲治療
「TAVI(タビ)」

みなさまの地域のかかりつけ医をご紹介します

うめだクリニック

診療科目 内科・循環器内科

住 所 豊田市田中町5丁目38-9

電 話 (0565)47-1555

院長 梅田 久視



当クリニックは、2017年3月豊田市田中町に開院いたしました。多くの方々のサポートをいただき、本年で5周年を迎えます。これからも循環器内科専門医としての経験と知識を活かした診療に加え、『心身ともに楽になった』『元気をもらえた』と満足していただけるクリニックを目指して頑張っていきたいと考えております。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:40	○	／	○	○	○	○	／	／
15:30~18:30	○	／	○	○	○	／	／	／

／:休診

ちかだクリニック

診療科目 内科・小児科
糖尿病・代謝内科

住 所 豊田市西中山町牛田63-33

電 話 (0565)76-5922

院長 近田 研



豊田市北部に位置する西中山町(メグリア藤岡店の近く)で平成10年(1998年)に開業し24年が経過しました。

家庭医として内科の治療をしていますが、その中でも糖尿病を中心とした高血圧症、脂質異常症、肥満症など生活習慣病の治療に力を入れております。

今後についても、一人ひとりの患者さんに適した生活指導を含めた総合的な治療を目指し、地域医療に努力してまいります。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:45~12:00 (受付8:30~11:30)	○	○	○	○	○	○	／	／
16:15~19:00 (受付16:00~18:30)	○	○	／	○	○	／	／	／

※木曜午後のみ診療時間が16:15~18:30(受付16:00~18:00)になります

連携医療
機関紹介

愛知とうぶクリニック

診療科目 脳神経外科・内科
リハビリテーション科
皮膚科・ペインクリニック内科

住 所 愛知県愛知郡東郷町
春木北野瀬9-1

電 話 (0561)39-2323

院長 米田 稔



2019年に脳神経外科を中心としたクリニックを開業いたしました。主は脳神経外科ですが、内科、皮膚科、ペインクリニック外科、リハビリテーション科も標榜しております。

最新のMRIやCT、レントゲンなど各種検査・早期診断・検診などの体制も整えております。

これからも、地域の「かかりつけ医」として皆様の健康をサポートいたします。頭や身体に不安を感じたらお気軽にご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
16:00~19:00	○	○	○	／	○	／	／	／

／:休診

鈴木内科クリニック

診療科目 内科・呼吸器内科
アレルギー科・漢方外来

住 所 愛知県みよし市黒笹町下田3-1

電 話 (0561)36-7373

院長 鈴木 高造



みよし市の黒笹駅近くで1997年10月に開業して、今年25年目をむかえます。

高血圧症、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病や喘息等の呼吸疾患の管理、アレルギー疾患、睡眠時無呼吸症候群等を診察しております。

又、予防接種、定期健診だけでなく、漢方診療、肥満治療にも対応しております。小児から高齢者まで幅広く地域のかかりつけ医として、様々なご相談に親身に対応し、自力でのご来院が困難な方には往診も行っております。当院で対応できない検査や治療には豊田厚生病院と連携し、今後も地域医療に積極的に貢献していきたいと思っております。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
16:00~19:00	○	○	○	／	○	／	／	／

※受付時間:9:00~12:00/16:00~19:00

／:休診

新たに始まる地域医療連携

2020年11月 新築移転

花園内科

診療科目 内科・小児科・循環器内科
糖尿病内科・脂質代謝内科

—伊藤 創院長に伺いました—

Q1 クリニックの特色を教えてください

花園内科は高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病や、心臓病が専門のクリニックです。心臓のエコー検査やホルター心電図も行っているほか、睡眠時無呼吸症候群の検査や禁煙外来も行っています。各種予防接種や体調が悪いときの診察など、地域のかかりつけ医として幅広く対応しております。

Q2 地域医療について先生が大切にしていることは何ですか？

専門的な検査や治療が必要と思われる場合などは、遅れることなく速やかに基幹病院にご紹介させて頂けるよう、スムーズな連携を心がけています。

Q3 地域の皆さまへメッセージをお願いします

超高齢化社会を迎える中、健康寿命を伸ばすこと、つまり「元気で長生き」を目指すことがますます重要になっています。そのためには、生活習慣病の予防や治療をはじめとした体のメンテナンスを、元気なうちから行っていく必要があります。当院はそのためのお手伝いをしていきたいと思っていますので、お気軽にご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
17:00~19:00	○	○	○	／	○	／	／	／

／:休診

- 窓口の受付時間
午前:8:30~11:20/午後:16:30~18:20
※健康診断の方は、午前は11:00
午後は18:00までにご来院ください。
- WEB順番受付が可能な時間
午前:9:00~11:00/午後:16:45~18:00
- 発熱外来
午前:11:30~(月、木、金、土)
午後:18:30~(月、火、水、金)



院長 伊藤 創



住 所
豊田市花園町屋敷15-1

電 話
(050)3161-0313

2022年4月 親子2代での診療がスタート

山口胃腸科外科クリニック

診療科目 胃腸科、肛門科、外科、内科
小児外科、泌尿器科、皮膚科

—山口 貴之副院長に伺いました—

Q1 クリニックの特色を教えてください

当院は胃腸科、肛門科、外科、内科から小児外科、泌尿器科、皮膚科まで幅広く行うプライマリケアクリニックです。プライマリケアとはあらゆる病気をみて、いつでも相談にのる地域の医師による総合診療のことをいいます。当院ではケガや生活習慣病からちょっとした体調不良や健康相談まで幅広く丁寧に対応させていただきます。

Q2 地域医療について先生が大切にしていることは何ですか？

病院とかかりつけ医の役割を理解した上で、病院と密に連絡をとって、適切なタイミングで病院に紹介できるよう心がけております。またかかりつけ医のメリットである病気になった時に真っ先に相談でき、専門に関わらずあらゆる症状について相談出来る点、日頃から健康状態を知った上で顔色や、体重・体調の変化を見ただけで感じられる点、待ち時間が短い点などを最大限に生かした診療を行いたいと考えております。

Q3 地域の皆さまへメッセージをお願いします

当院は令和4年3月をもちまして開業30年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様方のお陰と心より感謝申し上げます。4月からは医師2人体制となり、訪問診療などの在宅医療や、がん相談や緩和医療にも力を入れていきたいと考えております。より信頼され、愛されるクリニックをめざして一層努力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
16:30~19:00	○	○	／	○	○	／	／	／

／:休診



院長 山口 茂(右)
副院長 山口 貴之(左)



住 所
豊田市大清水町原山108-3

電 話
(0565)46-2211

当院では「ハイブリッド手術室」の導入とともに、2022年7月、「大動脈弁狭窄症」の治療にカテーテルで人工弁を留置する「TAVI(タビ)」を開始しました。

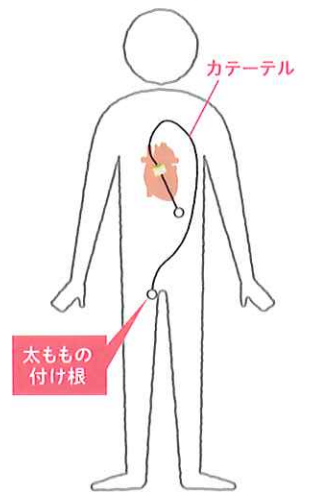
これにより、年齢や基礎疾患などを理由に大動脈弁狭窄症の手術が受けられなかった患者さんにも治療が提供できるようになります。



最新治療「TAVI(タビ)」って？

根治的な治療となる「大動脈弁置換術」ですが、体力的な負担に耐えられない高齢の方や、他の臓器に重い疾患がある方など手術を受けるのが困難な方もいます。

そのような患者さんを対象に開発されたのが「TAVI(タビ)」です。TAVIは、開胸しないで太ももの付け根などから動脈にカテーテル(細い管)を挿入して人工弁を心臓まで運び、留置するというものです。傷口も小さく、心臓を止めることもないため、体への負担が小さく早期に社会復帰ができる低侵襲手術といえます。



「TAVI(タビ)」に必須の「ハイブリッド手術室」

TAVIが実施できるのは、「ハイブリッド手術室」に限られます。「ハイブリッド手術室」とは、カテ台(手術台)と心・脳血管X線撮影装置を組み合わせた高機能な手術室のことで、よりクリーンな環境下で、カテーテルによる血管内治療が可能となります。

体に負担の少ない治療法ですが、開胸手術のように実際に狭窄した弁を見ながら確実に治療できるのと違って、遠隔操作で人工弁を留置するわけですから相応のリスクがあります。そのため、このような高機能な治療環境の整備により、リスクの低減を図っています。



日常生活の変化を見逃さず早期発見へ

「大動脈弁狭窄症」は、聴診器で心臓の音を聴くだけで異常の有無がわかり、身体的な負担の少ない「超音波検査」などの画像検査で診断ができます。

普段の歩行や家事で「息切れ」を感じる如果能够あれば、かかりつけ医に相談してください。「症状があるにも関わらず自覚がない」というのが、この病気の大きな特徴であることを知っていただき、早期発見につなげてください。

ご自身や家族にこんな症状があれば受診を！

- ☑ 階段を数段上がっただけでドキドキする
- ☑ 今まで大丈夫だった距離でも、歩くと息切れがする
- ☑ 足がむくんで靴下の跡が残るようになった
- ☑ 休んでいるのに疲れが取れない

より安全な輸血、自己血輸血って？

自己血輸血とは

輸血には大きく分けて同種血輸血（他人の血液を輸血する）と自己血輸血があります。自己血輸血は自分自身の血液を輸血するためアレルギー反応が無く、ウイルス感染が生じない理想的な輸血です。



自己血輸血には3通りの方法があります。

- 「貯血式自己血輸血」・・・予定された手術前に自分の血液を採取し保存しておく
- 「術中回収式自己血輸血」・・・手術中に回収した血液を洗浄して輸血する
- 「希釈式自己血輸血」・・・手術の直前に（手術室で）血液を採取して術中術後に輸血する

貯血式自己血輸血をしませんか？

当院では手術前に自分の血液を採取し保存する貯血式を年間400件程度行う全国でも有数の症例数を誇ります。

『当院ではより安全に行うためより専門性の高いスタッフで行います』

- ✓ 学会認定責任医師のもと認定看護師が臨床検査技師とともに採取します
- ✓ 貧血の方には管理栄養士による栄養指導が受けられます
- ✓ 貧血のお薬が処方された場合は薬剤師が薬剤説明を行います
- ✓ 専用の自己血採取室を設けています



▲自己血採取室

コロナ禍で日本赤十字社へ提供される輸血用血液も減少したとの報道もありました。輸血が見込まれる予定手術であれば自己血輸血は手術の安全性を高める一つの方法です。当院では安全に自己血貯血ができますので、気になる方は主治医にご相談下さい。

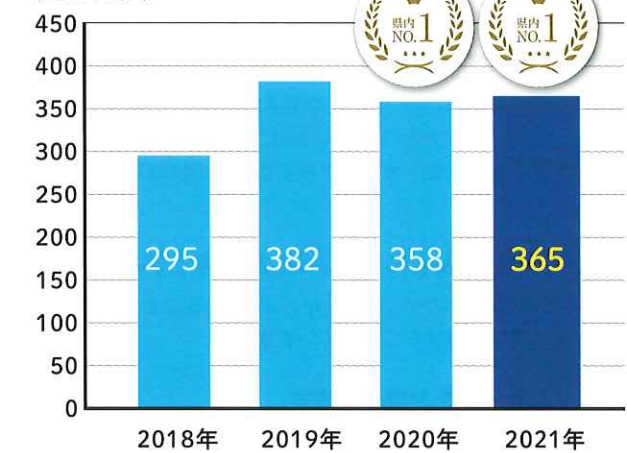
*緊急を要する手術、感染、癌などの疾患は適応にならないこともあります

脊椎脊髄センター長
辻 太一

整形外科代表部長
金山 康秀

当院の実績

がん地域連携パス実施件数
(全がん種)



肺がん 44件



大腸がん 117件



胃がん 56件



がん地域連携パスとは

がん診療連携拠点病院とかかりつけ医が連携し、がん患者さんの標準治療の継続と健康管理をスムーズに行っていくためのしくみのことです。診療計画などを示した冊子（パス）を活用し、診療情報の共有をはかります。

がん地域連携パスを活用することでより質の高い医療を実現します

